| | |
|---|---|
| 事例No. | 1808 |
| 公表年度 | R4 |
| 団体の属性 | 町村 |
| 団体名 | 熊本県大津町 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 公営企業 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・下水道事業<br>・新たな政策手法の確立・活用<br>・（行政改革）業務の効率化 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 包括委託 |

事例内容・タイトル

下水道処理施設の維持管理における包括的民間委託

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

# 【熊本県大津町】
# 下水道処理施設の維持管理における包括的民間委託

**包括委託** **下水道事業**

熊本県大津町都市整備部下水道課

## ● 取組の概要

効率的な下水道処理施設の維持管理を継続するため、包括的民間委託を行った。

**◆総事業費**　委託料616,440千円（令和2～4年度）

**◆背景**

- 大津町の公共下水道は、昭和56年に事業着手し、平成元年に供用開始している。当初は運転管理のみを業務委託し、修繕や薬品調達等は町側で行っていたが、設備の老朽化が進む中、より効率的な施設維持、運転管理を継続することが重要視された。
- 民間のノウハウを生かした管理方法を採用することとなり、平成20年度より包括的民間委託が導入された。

**◆具体的内容**

- 大津町の包括的民間委託については、町が示す要求水準書を遵守することによって、その運転管理については受託事業者にある程度の裁量を与える「性能発注」を基本とし、委託期間も3年間サイクルで継続している。
- 対象の業務は、日常の運転管理の他、薬品調達、小規模な修繕工事、植栽管理等を包括的に委託している。

**◆効果**

- 包括的民間委託の導入後は、日々変動する流入水質に対し、民間のノウハウを生かしながら柔軟な運転管理が可能となった。
- 修繕や薬品調達等の契約事務に係る事務負担が削減された。

## ● 取組のポイント

- 終末処理場の維持管理の他、汚水中継ポンプ場も包括的民間委託の対象施設に含めることにより、より合理的で民間事業者のノウハウが生かせる委託内容とした。
- ストックマネジメント事業等に該当しない小規模な修繕工事等も包括的民間委託の対象とすることにより、突発的な不具合などに対し、迅速な対応・復旧が可能となった。

## ● 公営企業情報

- 行政区域内人口　35,807人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　99.10km$^2$（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　27,684人（令和3年度決算）

大津町浄化センター



## ● 取組のスケジュール

- 平成元年供用開始。平成20年度より包括的民間委託を導入。
- 現在は5回目の包括的民間委託となり、令和2年度から令和4年度の3年間で実施。

## ● 今後の展望

- 社会情勢の変化にも対応するため、今後は水処理機能の強化も図りながらも、老朽化した各設備の更新も効果的に進め、安定した運転管理を目指す。